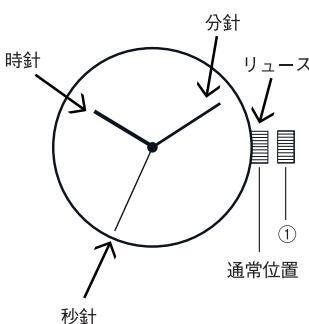
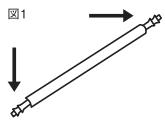


SORT OF BLACK



《時間設定》

1. リューズを①の位置まで引きます。
2. リューズを回転させ、時針と分針を合わせます。
3. リューズを元の位置に戻すと秒針が再度動き出し、設定が完了となります。



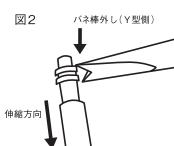
【バネ棒外しを使ったベルト交換方法】

付属のバネ棒外し(先端がY型側)をご使用ください。

バネ棒には両側に溝があります。(図1)

両側共、押すと伸縮します。(図2)

溝にはバネ棒外しのY字型側が引っかかります。(図3)

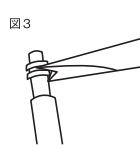


《ベルトを外す》

- 1.Y型のバネ棒外しをご用意ください。時計のラグとベルトの隙間に先端を差し込みます。このとき時計本体に当たるキズが付く恐れがございますので、慎重に差し込んでください。力を少し加えますので、リューズが上に向くように時計を置きます。

- 2.時計を手でしっかりと持ち、バネ棒の溝に引っ掛け、てこの要領でバネ棒を押し下げます。

- 3.バネ棒を押し下げたまま、バネ棒外しの先端を手前に引くようにすると、簡単に外れます。

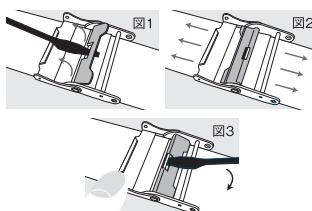


《新しいベルトを取り付け》

- 1.ベルトに元々付いていたバネ棒を使う為、指で摘んで引き抜いてください。長期間使用したバネ棒は取り外しにくい事があります。

- 2.バネ棒を新しいベルトに差し込みます。ベルトの両側から、均等にバネ棒の先端が飛び出るように差し込んでください。12時側、6時側、共に用意します。

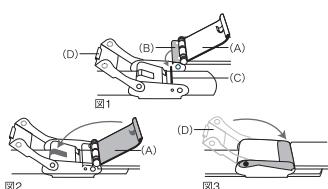
- 3.まずは6時側のベルトを装着します。ラグの内側にある穴に、片側だけを引っ掛けます。この時、力を少し加えますので、リューズが上に向くように時計を置きます。



【メッシュベルトのサイズ調整】

小さなマイナスドライバー(又は同じようなもの)を図1のように留め具の穴に差し込み、留め金をもち上げます。その後留め具をスライドさせ(図2)、好みの位置でベルト裏側の溝と金具の溝を合わせた状態で指で押さえます。押し上げた時と同様にドライバーを穴に差し込み、てこの原理で押し戻します。(図3)

※溝にしっかりととはまっていない場合や、上記以外の方法で無理に押しますと破損する恐れがございますのでご注意ください。



【メッシュベルトの留め具の付け方】

- 12時側の金具(A)の内側にあるフック(B)を留め具の棒(C)にかけます。(図1)

- ※B・Cをきちんと引っ掛けないと落下や破損の原因になります。棒にかけたら金具(A)をかぶせます。

- その後反対側の安全金具(D)をかぶせ、完了です。(図3)